

卒業者の進路状況

高等学校教育課

平成八年度公立高等学校全日課程の卒業者の進路状況は次のとおりである。(平成九年五月一日実施の学校基本調査による。なお、平成八年度以前の数値も、その年度に対応する同調査によるものである。)

一 概 況

卒業者の総数は、男子一万一千六百四十人、女子一万五百三十六人、計二万二千七十六人であり、前年度に比し六百三十一人減少した。

大学など(大学、短期大学、大学・短期大学の通信教育部・別科及び高等学校専攻科をいう)への進学率(就職進学者・就職進学者を含む)は、五十八年度の二一・九%を最低に以後増加傾向がみられる。八年度は、二九・三%と前年度に比し一・〇ポイント増加した。男女別では、前年度に比し男子は一・三ポイント、女子は〇・七ポイントそれぞれ増加した。(図1-①参照)

就職者の割合(就職進学者・就職進学者を除く)は、元年度以降減少し、八年度は前年度に比し〇・八ポイント減少した。(図1-②参照)
就職者の県内留保率(県内への就職)

図 1 大学など進学率と就職率の推移

